

総会報告

2025年6月29日日曜日13時より、2025年度公益社団法人大阪社会福祉士会定時総会が開催されました。当日は55名と1230名の会員委任状があり、正会員数(2449名6月28日現在)の過半数を超え、無事に成立をいたしました。



総会は支部長会議の取り決め通り、議長に南河内支部の杉原圭祐氏が推挙され、会場の承認後、議長より副議長に泉州支部の田中哲司氏の指名があり、承認後、議長、副議長のスムーズな議会運営により以下の議案が無事に承認されました。

第一号議案 2025年度 公益社団法人 大阪社会福祉士会 役員選出(案)の件

第二号議案 2024年度 公益社団法人 大阪社会福祉士会 事業報告(案)の件

第三号議案 2024年度 公益社団法人 大阪社会福祉士会 決算(案)の件
大阪社会福祉士会 監事監査 報告

第四号議案 公益社団法人 大阪社会福祉士会 委員会・事業部会の設置について

第二回理事会

総会終了後、第2回理事会が開催され、新会長に吉田祐一郎氏が推挙され、全会一致で就任が決まりました。

新役員は以下の通りです。

新役員一覧(50音順)

会員外理事

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| 荒木 晋之介氏 | 大阪弁護士会 高齢者・障害者総合支援
相談センターひまわり運営委員長 |
| 池永 直美氏 | 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
老人施設部会 常任委員 |
| 重松 義成氏 | 公益社団法人大阪介護福祉士会 |
| 隅野 巧氏 | 社会福祉法人 堺市社会福祉協議会 事務局長 |
| 中村 又一氏 | 大阪ソーシャルワーカー協会 副会長 |
| 真鍋 知悟氏 | 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
事務局長 |
| 森野 茂生氏 | 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団
常務理事 |

監事

西原 弘将氏 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
事務局長

林 竜弘氏 シェア税理士事務所

会員理事

淡路 和孝 社会福祉法人宏和会
堺第3地域包括支援センター

氏家 幹夫 社会福祉法人四天王寺福祉事業団
四天王寺悲田院特別養護老人ホーム

大川 浩平 社会福祉法人岸和田市社会福祉協議会

尾上 浩美 認定NPO法人 D×P

小名 京子 株式会社ケアサポートりんぐ

澤村 康孝 SOCIALDESIGN Bemysself

関西大学人間健康学部

水流添 真 一般社団法人こもれび

ゼロひやく相談支援センター

山田 美代子 社会福祉法人玉美福祉会
地域包括支援センター向日葵

油谷 佳典 社会福祉法人豊悠福祉会

吉田 祐一郎 四天王寺大学 教育学部

相談

田村 満子 たむらソーシャルネット

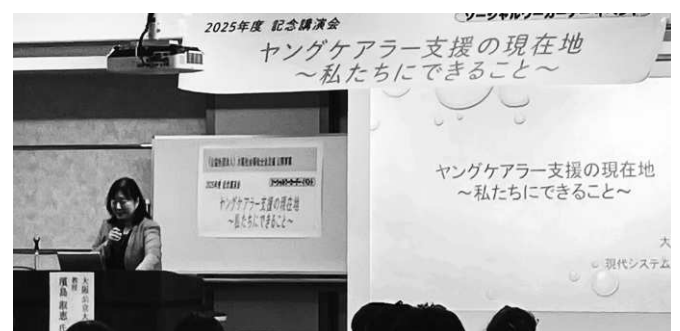
三木 一雄 社会福祉法人玉美福祉会

前川 阿紀子 社会福祉法人 柏原市社会福祉協議会

直木 慎吾 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

記念講演会

2025年6月29日大阪府社会福祉会館において、本会主催の記念講演会(ソーシャルワーカーデーイベント)を開催しました。今回のテーマは「ヤングケアラー支援の現在地～私たちにできること～」として、講師として大阪公立大学現代システム科学研究科教授の濱島淑恵氏をお迎えしました。会員・非会員あわせて120名を超える申し込みがありました。ヤングケアラーの支援のポイントやケアラーの経験談などから専門職や市民として関係機関との連携や本人・家族との関係づくりが重要であることを考える機会となりました。



会長あいさつ

このたび、大阪社会福祉士会で8代目の会長を拝命することとなりました南河内支部の吉田祐一郎と申します。これまで前川前会長や会員のみなさまが培って来られたソーシャルワーカー専門職の職能団体としての役割について改めて大切にするとともに、会



員のお一人おひとりが社会福祉士としての専門性とやりがい高め、ネットワークを広げていくことができるように会活動を拓き、法人の活性化に取り組みたいと存じます。あわせて本会の目的である公益社団法人として大阪府民の福祉の向上に寄与すべく体制強化を進めてまいります。今後ともみなさまのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

生涯研修センター情報 社会福祉士＝ソーシャルワーカー、ではない?!

南河内支部 氏家幹夫

えっ!というタイトルですが、ソーシャルワーカーとは“ソーシャルワーク機能を具現化している人のことをいう”と前提条件があれば、ああと納得いただけるのではないのでしょうか。この言葉は、社会福祉士に対して、『資格を有しているだけで慢心せず、専門職として世の中から期待された役割を果たせるよう奮い立ってほしい』との大橋謙策先生(日本社会事業大学名誉教授)からの叱咤激励です。(特別寄稿『これからの社会福祉士—地域共生社会政策と社会福祉士の役割』、大橋謙策、公益社団法人日本社会福祉士会NEWS No.200記念号より)

大橋先生が定義するソーシャルワーク機能とは、①住民の生活のしづらさ、生活困難問題を発見すること、②その生活問題を抱えている人とつながり、その人のナラティブ(人生の物語)を尊重し、その人が望む生活の再設計の支援方針を両者の合意で作成し、支援すること、③その生活課題解決のために、多様な社会福祉の制度をはじめとして地域資源、社会資源を活用し、問題解決を図ること、④もし、問題解決に即した制度やプログラムがない場合には、新しいニーズ対応型福祉サービスを開発すること、新しいシステムを構築すること、⑤生活問題を抱えている人や家族を地域から阻害されないように、地域住民の社

会福祉意識を変え、ボランティア活動を促進し、福祉コミュニティづくりを進めること、です。(前出)

ソーシャルワーカーは、その支援の過程で、自身の支援方針が救済的で最低限度の生活保障を前提にしているのか、それとも生活問題を抱えている人の自己実現、幸福追求を考えているのかによって、支援の在り方は全く変わってしまい、“無作為の殺人者にもなりかねない怖さ”を持っている、と大橋先生は指摘されます。また、この怖さを踏まえた上で、逆に、「生活問題を抱えている人の人生の再設計に関われる喜びをどれだけ実感できていますか?」と問いかけておられます。

人生の再設計に関わる。なんと責任重大なことでしょう。同時に、なんと尊いことでしょう。私たち社会福祉士は、専門職としての役割を果たすべく、日々実践を行うとともに、自己研鑽に励まなければなりません。私は、このたびの役員改選で、再び基礎研修の担当理事を拝命いたしました。皆様の学びを支援することを通じて、困っておられる方の自己実現、幸福追求に資することができるよう微力ながら尽力してまいります。研修運営に関しまして、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域情報

大阪北部エリアを熱くしていく豊能支部

豊能支部 桑原美貴

豊能支部は、大阪府北西部の豊中市、吹田市、箕面市、池田市、能勢町、豊能町の4市2町で構成される地域で、一般に「北摂エリア」として知られています。鉄道網は阪急宝塚線、阪急千里線、能勢電鉄、JR、モノレール、北大阪急行と多様ですが、路線の分断が見られる地域でもあります。特に鉄道空白地帯とされていた箕面船場阪大前駅と箕面萱野駅が昨年3月に新設され、地域の交通利便性が大きく向上しました。これにより街の発展が加速し、新たな商業施設や文化施設も増えています。

現在開催中の大阪・関西万博に関連して、万博記念公園駅には訪れる人が多く、時には1970年の大阪万博開催地と勘違いされることもあります。その際には、万博記念公園の跡地を巡ってみてはいかがでしょうか。

豊能支部は、様々な特色を見せる4市2町で活動しています。支部の主な活動内容です。

見学会: 年に2回、施設見学会を開催。去年は就労支援施設(A

型、B型)、救護施設の見学を実施、30名以上が参加しました。今年度は、乳児院・児童養護施設・児童家庭支援センターと認定こども園の見学と、インクルーシブ教育に関して小学校の見学を予定しています。

Bar茶る豊能: 年に3回、Zoomでテーマを決めた「Bar茶る豊能」を開催。様々な分野の専門家を招いたり、自由な雰囲気情報交換や雑談を楽しむ気軽な場となっています。次回は9月9日に開催予定です。

運営会議: 毎月1回、第2金曜日19時30分からZoomで運営会議を実施。様々な支部活動を決める為、毎回様々な意見が飛び交っております。

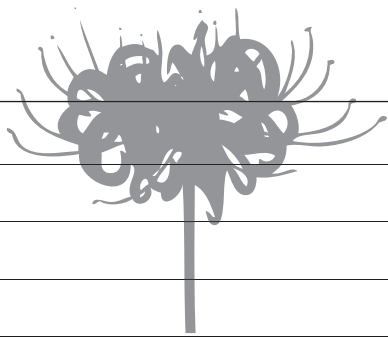
只今、運営委員を募集中です! 少しでも興味があれば、ぜひ運営会議にご参加ください。私たちと一緒に豊能支部を盛り上げていきましょう!

活動予定

8月

1 金	SV 受任調整／虐待対応研修(養護者)
2 土	子ども家庭夏の連続講座①
3 日	
4 月	相談C支援班会議
5 火	
6 水	
7 木	
8 金	
9 土	成年後見人人材育成研修
10 日	受験対策合同ゼミナール
11 月	
12 火	理事運営会議
13 水	生涯研修部会 地域包括NW委員会／ 虐待対応研修(養護者)
14 木	
15 金	
16 土	
17 日	
18 月	
19 火	
20 水	
21 木	支部長会議／継続研修
22 金	
23 土	
24 日	受験対策合同ゼミナール
25 月	
26 火	相談C 相談部会
27 水	
28 木	SV会議
29 金	
30 土	子ども家庭夏の連続講座②
31 日	

9月

1 月	
2 火	
3 水	
4 木	
5 金	
6 土	
7 日	受験対策合同ゼミナール
8 月	相談C支援班会議
9 火	理事運営会議
10 水	生涯研修部会 地域包括NW委員会／ 虐待対応研修(養介護施設)
11 木	
12 金	
13 土	子ども家庭夏の連続講座③
14 日	
15 月	
16 火	
17 水	
18 木	支部長会議／継続研修／市民後見人担当者会議／ ぱあとなあ「必須研修」
19 金	
20 土	
21 日	受験対策合同ゼミナール
22 月	
23 火	相談C 運営会議
24 水	虐待対応研修(養介護施設)
25 木	SV 会議
26 金	
27 土	ぱあとなあ「継続研修」
28 日	
29 月	
30 火	虐待対応研修(養介護施設)

なにわの掲示板

住所・勤務先などの変更について

住所・職場・連絡先の電話番号など変更があった場合、本会HP会員ページに「変更届」を掲示していますのでダウンロードして忘れずに提出してください。

法人賛助会員を募集しています。

本会の活動へご理解頂ける法人賛助会員を募っています。求人広告など賛助会員ならではの特典もあります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

本会推薦で公的委員に就任されている皆さまへ

日頃より当会の運営にご協力いただきありがとうございます。各自治体の公的委員(介護認定審査会、障がい支援区分認定審査会委員等)として本会が推薦し、それぞれの分野でご活躍されていると存じます。ご就任前に確認いただきました推薦基準を改めてお目通しください。

公的委員への推薦に関しては、入会3年以上、基礎研修修了者等の個人条件とともに次の要件も承認いただける方を推薦しています。

①公平性を確保する観点より連続した推薦は原則最大2期4年とすること。

②本会に対して年間最大3万円を上限に報酬より2割程度の一般寄付をお願いできる方

上記2点を推薦基準とし各支部にて候補者の推薦を行い、理事会で承認を行っています。

この推薦基準は公平性の観点から広く会員が公益活動へ参加していただく機会を確保すること、本会への寄付金が税額控除の対象となることもあり、多くの会員より一般寄付を募る体制を構築するために理事会で承認されたものです。

■本会推薦の委員会(審査会等)報酬等の寄付

三井住友銀行 上町支店 普通預金 口座番号:193438
公益社団法人大阪社会福祉士会

なお、後見活動の寄付と一緒に寄付をする等のお話も伺いますが、寄付目的が異なりますので、必ず後見活動の寄付(ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行)と違い、上記の口座へお振込みをお願いします。

本会HP会員ページのID/PWについて

会員ページの閲覧にはID/PWが必要です。ID/PWは新入会時の資料送付状に記載しています。わからない方は、必ずメールもしくはHPのお問い合わせフォームで会員番号・氏名を明記の上お問い合わせください。電話ではお答えできません。

事務局の電話・窓口対応時間について

事務局の電話対応時間を10:00~12:30、13:15~17:00とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

当会への寄付について

皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、公益活動を支える寄付行為を継続して頂きますよう重ねてお願い申し上げます。口座名はすべて「公益社団法人 大阪社会福祉士会」です。

■後見活動の報酬などからの寄付

下記の相談センター寄付用の口座 whichever へお振込み願います。

三菱UFJ銀行 上町支店 普通預金 1108580

ゆうちょ銀行 〇九九(ゼロキュウキュウ)店

当座預金0237090

郵便振替口座 00970-8-237090

※受任寄付金8,000円/件に加えて報酬寄付金(必要経費を除いて上限2割程度)の寄付をお願いしています。

■会推薦の委員会(審査会等)報酬等の寄付

下記の一般寄付金用の口座へお振込み願います。

三井住友銀行 上町支店 普通預金1193438

※委員推薦の要件として「寄付」をお願いしています。原則2割程度で年間上限を3万円/年としています。2020年度分2021年度分の寄付がお済みでない場合は重ねてご協力をお願いします。なおご寄付が確認できない方へは別途ご連絡を差し上げます。

年会費の自動引落について

新規入会者及び5-7月に引落せなかった方のために、9/12に引落しを予定しています。

口座の資金準備をお願いいたします。

編集後記

8月は十津川村の吊橋と笹の滝に涼みにいくのが、例年行事です。吊橋の高さの恐怖と滝の壮大な水しぶきで、結構涼めます。今まで2人の娘のどちらかが付き合ってくれていたのですが、次女も独立してしまいました。今年も優しい子が一緒に行ってくれへんかなあ。(寂しい初老)

大阪社会福祉士会 会員数(6月末現在) 2,449名



公益社団法人 大阪社会福祉士会

Osaka Association of Certified Social Workers

〒542-0012 大阪市中央区谷町七丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内(1階)

編集責任者: (公社)大阪社会福祉士会 会長 吉田祐一郎

事務局開局時間/月~金の平日 10:00~12:30、13:15~17:00

TEL 06-4304-2772 FAX 06-4304-2773 E-mail ofuku@oacsw.or.jp URL <http://www.oacsw.or.jp/>